

令和元年度 一般社団法人 和歌山県臨床検査技師会
定時総会 議事録

令和元年度 一般社団法人 和歌山県臨床検査技師会
定時総会 議事録

日時	令和元年6月8日(土) 16:20 ~ 17:40		
場所	済生会和歌山病院 7階講堂		
出席会員数	総会員数	380名	
	出席会員数		310名
	内訳	本人出席	33名
		書面表決	277名
	総会員の議決権数		380個
	出席会員の議決権数		310個
議長	山本裕也 谷侑美		
議事運営委員	松下裕		
出席役員	理事 竹中正人	理事 田中規仁	理事 木下博之
	理事 田原靖子	理事 栗林伴有	理事 神藤洋次
	理事 丸澤佳子	理事 久保光史	理事 秋田豊和
	理事 森井眞治	理事 山本須美子	理事 脇村小津江
	理事 中尾光孝		
	監事 大石博晃	監事 畑忠良	
議事録作成者	浅長麻莉子 山口京		

1 開会の辞

神藤洋次事務局長から、これより令和元年度一般社団法人和歌山県臨床検査技師会定時総会を始めますので、皆様のご協力をよろしく申し上げますと挨拶があった。

竹中正人会長より、今年度より和歌山県災害医療本部に和歌山県臨床検査技師会も委員に選出され、技師会会員はもとより、和歌山県民にも貢献する立場になったと挨拶があった。

2 議長選出

神藤洋次事務局長が、会場内より立候補者を募ったがなかったので、山本裕也氏(和歌山県立医科大学附属病院)、谷侑美氏(和歌山県立医科大学附属病院)に場内の拍手をもってお願いした。

3 議長挨拶

山本裕也氏、谷侑美氏より皆様のご協力をいただいで進めていきたいので、よろしく申し上げますと挨拶があった。

4 総会役員選出

立候補者がいなかったので議長より指名し、拍手をもって承認された。

資格審査委員 : 森井眞治氏 (和歌山県臨床検査技師会理事)

書 記 : 浅長麻莉子氏 (日本赤十字社和歌山医療センター)

山口京氏 (日本赤十字社和歌山医療センター)
議事運営委員 : 松下裕氏 (和歌山県立医科大学附属病院)

5 資格審査報告

森井眞治委員より、16時30分現在、出席者33名、議決権行使書による書面評決277名、合計310名は現会員数380名の過半数を満たし、定款18条に基づき本総会は成立しているとの報告があり、拍手をもって確認された。

6 議案審議

第1号議案「平成30年度事業経過報告」

神藤洋次事務局長より、平成30年度事業経過、総務・事務報告について説明があった(議案書P1～P6の通り)。

栗林伴有学術部長より、平成30年度事業経過、学術報告について説明があった。

久保光史理事より、平成30年度精度管理事業について説明があった。

秋田豊和理事より、平成30年度会誌編集事業について説明があった。

(議案書P7～P10及びP23～26参考資料の通り)。

木下博之副会長より、平成30年度事業経過、公益事業報告について各担当理事より説明するとあった。

田原靖子理事より、平成30年度公益事業(がん啓発活動)について説明があった。

木下博之副会長より、平成30年度公益事業(HIV啓発活動)について説明があった。

森井眞治理事より、平成30年度公益事業(医療セミナー in わかやま)について説明があった(議案書P11の通り)。

脇村小津江理事より、平成30年度公益事業(全国検査と健康展2018 和歌山会場)について説明があった(議案書P11の通り)。

田中規仁副会長より、平成30年度事業経過、涉外法制について説明があった(議案書P11～P12の通り)。

会場より質問・意見もなく、第1号議案について議長が裁決を求め、合計表決数承認多数でもって承認された。(反対0票 保留0票 承認310票)

第2号議案

田原靖子経理部長より、第2号議案・平成30年度会計報告について説明があった(議案書 別刷り資料の通り)。

大石博晃監事より、第2号議案・平成30年度監査報告について説明があった(議案書 別刷り資料の通り)。

会場より質問・意見もなく、第2号議案について議長が裁決を求め、合計表決数承認多数でもって承認された。(反対0票 保留2票 承認308票)あった。

第3号議案「令和元年度事業計画案」

神藤洋次事務局長より、令和元年度事業、総務・事務計画案について説明があった（議案書 P15～P16 の通り）。

栗林伴有学術部長より、令和元年度事業、学術活動計画案について説明があった（議案書 P17 の通り）。

木下博之副会長より、令和元年度事業、公益事業活動計画案について説明があった（議案書 P17～P18 の通り）。

田中規仁副会長より、令和元年度事業、渉外法制活動計画案について説明があった（議案書 P18 の通り）。

会場より質問・意見もなく、第3号議案について議長が裁決を求め、合計表決数承認多数でもって承認された。

（反対0票 保留1票 承認309票）

第4号議案

田原靖子経理部長より令和元年度収算案について説明があった（議案書 P19 の通り）。

会場より質問・意見もなく、第4号議案について議長が裁決を求め、合計表決数承認多数でもって承認された。

（反対0票 保留2票 承認308票）

第5号議案

神藤洋次事務局長より、定款変更案について説明があった（議案書 P20 の通り）。

第5号議案で議案書の訂正があった。

改正案（平成32年__月__日付）	現行（平成24年4月1日 制定）
第3章 会員 （法人の構成員） 第5条 この法人に次の会員を置く。 （1）正会員 臨床検査技師または衛生検査技師免許を有し、この法人の事業に賛同して入会した <u>一般社団法人日本臨床衛生検査技師会籍を有する個人、もしくは在籍手続き中の個人</u>	第3章 会員 （法人の構成員） <u>第6条</u> *1 この法人に次の会員を置く。 （1）正会員 臨床検査技師または衛生検査技師免許を有し、この法人の事業に賛同して入会した個人

*1 第6条と記載しているが、第5条の間違いである。

正誤表

誤 ⇒ 第6条 、 正 ⇒ 第5条

日本医学臨床検査研究所 田辺ラボ所属の玉置達紀氏より、日本臨床衛生検査技師会においても、今年度の定時総会で都道府県検査技師会の所属を求める定款変更議案があり、同じ流れで理解できるが、昨年まで都道府県技師会所属の会員が名簿に記載されていたが、今年度の議事録内の会員名簿には記載されず、勝手に退会されている状態なのはどうしてかと質問があった。

竹中正人会長より本来であれば都道府県技師会会員個人に連絡して、退会の意味を確認するが、日本医学臨床検査研究所 田辺ラボには、3名の都道府県技師会会員がおり、代表者の方に退会の意味を、職場内におられる方々に連絡して頂けるということであつたので、一人ひとりの確認を怠つたと謝罪し、今度は、会員個人に連絡しきめ細やかな対応をしていくと説明があつた。

会場より質問・意見もなく、第5号議案について議長が裁決を求め、合計表決数で3分の2以上の承認票があり承認された。

(反対0票 保留3票 承認308票)

以上で令和元年度定期総会議案の審議について終了した。

7 議長団及び総会役員解任

議長及び総会役員へ、ねぎらいと御礼の拍手をもって解任された。

8 議長挨拶

山本裕也氏、谷侑美氏が総会役員へのねぎらいと、出席者への御礼の言葉をもって挨拶とされた。

9 閉会挨拶

田中規仁副会長から総会閉会の挨拶があつた。

10 閉会の辞

神藤洋次事務局長より、本総会の閉会宣言が行われた。

以 上

記録作成 令和元年6月9日
記録作成者 氏名 神藤 洋次
記録提出 令和元年6月14日